

眼科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

研究課題名	経角膜眼内照明と広角眼底観察システムを用いたアトピー白内障手術時眼底観察の有用性
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 羽生田 正行
担当科等	眼科
研究責任者	教授 瓶井 資弘
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	【非該当】
研究の意義・目的	アトピー白内障には網膜剥離の合併率が高いですが、手術前には白内障により網膜の観察が困難です。アトピー白内障に対する手術時に広角眼底観察システムと経角膜眼内照明を用いて術中眼底観察を行い、網膜剥離の治療を行った症例を検討し、観察方法の安全性、有用性について評価します。
対象となる患者さん	2015年10月から2020年3月までに【アトピー白内障】と診断された患者さん
研究の方法	本研究では患者さんの診療情報を使用し、研究目的である手術中の眼底観察の安全性、有用性を評価します。研究計画書及び研究の方法に関する資料は患者さんの希望があれば入手または閲覧可能です。ご希望される患者さんは、下記問い合わせ先まで申し出てください。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2022年3月31日
研究に用いる試料・情報	情報：当院で保管している診療情報等（画像を含む）を使用します。
外部への試料・情報の提供	【なし】
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
その他	
問い合わせ先	愛知医科大学 医学部眼科学講座 担当者：医員助教 山本 敬子 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 22181）